

秋葉1丁目

ふれあい通信

第 70 号

平成22年7月1日

秋葉区秋葉一丁目

町内会会長 後藤 洵

のべ84名が参加して花壇整備と花苗の植え付けをしました

明るく美しい町内づくりのために、町内会役員と隣組長さん、「町内花の会」会員、そしてボランティアの方々により花壇に花苗が植えられました。

まず、6月13日（日）に44名が参加して桂並木、せせらぎ遊歩道、幸清水公園の花壇の整備（草取り、土起こし、肥料入れ）を行いました。とても暑い日で参加者は汗をふきふき精いっぱい仕事をしました。

6月20日（日）には40名の参加で、それぞれの花壇に色々な種類の花の苗を植えました。これから成長して町内を美しく彩ってくれるのが楽しみです。

今後、暑い夏を迎えて水やりや咲き終わった花がら摘み、雑草取りなどの管理が大切です。花の会のメンバーや町内会役員が交代でやりますが人手が足りません。町内の皆様のご協力をいただけると有難く思います。ご協力いただける方は町内会にお申し出下さい。



七色の池の清掃を行いました

秋葉青年会による七色の池環境整備は毎年実施されていますが、本年は5月30日に行われました。

秋葉青年会のメンバー及び秋葉三町内の有志、計50人により池周辺の草取り、枯れ木や落ち葉の清掃、雑木の整理等を行いました。雑草や落ち葉、枯れ枝、伐採した雑木等のゴミは中型トラック3台及び軽トラック1台のそれぞれ2往復分もの量となりました。これにより「七色の池」もすっきりとしました。来年はより多くの方々のご協力をお願いいたします。

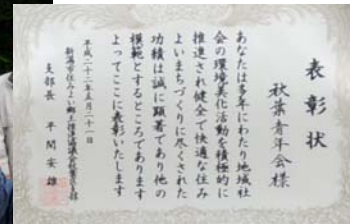
なお、繁茂した雑木の除去等も行いましたが、まだたくさん残っています。これについては、次年以降も継続して実施することとしています。



七色の池清掃ボランティア10年、秋葉青年会が表彰されました

秋葉青年会は十年にわたって七色の池の清掃活動を行っています。この長年にわたる環境美化活動により5月21日に「新潟市住みよい郷土推進協議会秋葉区支部」より表彰されました。

おめでとうございます。今後とも秋葉青年会が地域に貢献する活動を続けていただくことを願っています。



おめでとう
拍手! 拍手!!

シリーズ:ごみと資源の出し方 ①

スーパーのレジ袋、商店や露店市等で買い物をした際に買ったものを入れてくれた袋、元々商品が入っていた袋等、合成樹脂製の袋がたくさんあります。これらはどのようにして出したらよいのでしょうか。

スーパー等のレジ袋には「プラマーク (右図)」がついていますが、それ以外の袋では「プラマーク」がついていないものもあります。



「プラマーク」の有無を確認し、「プラマーク」がついているものは「プラスチック製包装容器」として毎週水曜日に、「プラマーク」の無いものは「燃やすゴミ」として毎週火、木、土曜日に出してください。

なお、「プラマーク」がついている袋で汚れてしまったものは汚れを落としてからだしてください。落ちにくい汚れがついてしまったものは「燃やすゴミ」としてだしてください。

買い物をするときにはできるだけ「マイバッグ」を持って行き、レジ袋等はもらわないようにすることをお勧めします。



秋葉神社からお知らせ

秋葉神社春季大祭及び秋葉祭り子供山車みこし宮のぼりの写真を収めたDVDを作成しました。DVDドライブがあるパソコン (ウィンドウズマシン) で見る事が出来るものと、DVDレコーダー (プレーヤー) で再生してスライドショーとしてテレビで見ることが出来るものの2種類があります。いずれも五十嵐酒店において1枚100円で頒布いたしております。

弔 謹んでご冥福をお祈りいたします

第33組 竹内竹松 様 平成22年5月24日逝去 享年87歳

第45組 斎藤ユキ 様 平成22年6月22日逝去 享年91歳

